

# (株)KAWANE ホールディングスが始動

2月16日(日)、小長井公民館を会場に、ゾーホージャパンの前社長である迫洋一郎氏が立ち上げた新会社「(株)KAWANE ホールディングス」の設立記念式典が執り行われました。

関係者などおよそ100人が集まった式典では、KAWANE ホールディングスの経営理念である「事業を通じて地域課題を解決する」ことに加え、「川根本町の地域課題を解決」「成功事例をほかの地域に波及させる」「事業(ビジネス)以外にも地域貢献活動を行う」という3つの柱のもと活動をしていくことについての説明がありました。

今回、代表取締役役に就任した迫氏は式典挨拶の中で「地域の課題を事業ととらえ、それぞれを解決していくための子会社を設立していくことでこの町を活性化していきたい。20～40代といった若手の人たちがその社長になってもらうことを期待する」と話しました。



●ゾーホージャパンが使用していた旧小長井駐在所がKAWANEホールディングスのオフィスとなります。



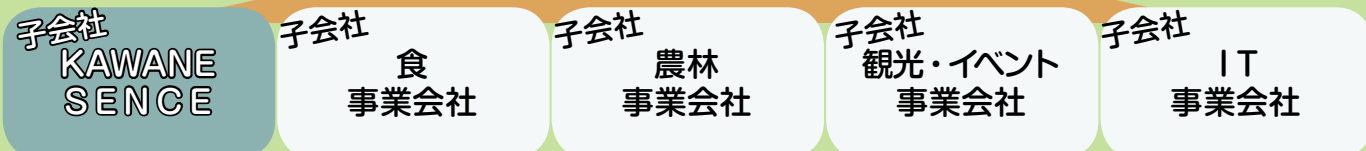
●花束を受け取る代表取締役の迫氏(写真右)



- ①: (株) KAWANE ホールディングスの看板とロゴマーク
- ②: 式典では川根高校郷土芸能部と、地名の太鼓クラブ「な組」による演奏が披露されました
- ③: 最初の事業会社となる「KAWANE SENCE」では、川根の魅力を世界に発信することを目的として、まずは昨年商品化された「ゆずパウダー」を活用した商品の展開を進めています。

親会社  
KAWANE ホールディングス

様々な事業別に子会社を設立して運営



(株)KAWANE ホールディングスでは、自身を親会社として、事業別の子会社を起業・運営することにより、多様な人材の就労を促すほか、経営者候補の育成と継承を目的として活動を行います。

どういう会社で  
どんな仕事を?

## 地域おこし協力隊として

## 伊神花織さんが着任しました



2月17日(月)、「地域おこし協力隊」として「伊神花織(いがみかおり)」さんが着任しました。町より委嘱状の交付が行われました。

伊神さんは愛知県出身で、前職では教育コンサルタントとして教育関連企業へのプログラムの提案、学校の教育コーディネーターといった仕事に従事し、イベントの運営や企画などを行っていました。

協力隊としての任期は令和2年2月17日からの3年間で、川根高校の魅力向上のため町と川根高校のパイプ役として高校生と地域の交流事業や町内外への情報発信など、創意工夫をこらした活動をしていただきます。

### ～着任にあたってのごあいさつ～

今回、地域おこし協力隊として着任した伊神花織と申します、よろしくお願いします。

今までの教育関係に携わってきた社会人としてのキャリアを生かし、まずは地域の方々と協力をして、協力隊として勤めていきたいと思っています。

活動目的の一番のポイントは「高校の魅力化」ということですが今までのキャリア教育や学校教育に携わってきたことから、高校生たち自身が主役になれるような授業であったり取り組みなどに寄与して、それが最終的に高校としての魅力になっていけるように、サポートしていけるよう頑張っていきたいと思っています。

これからはまず地域の方々に知っていただいて、皆さんと手をつないでパイプ役となり、コミュニケーションを第一に取っていけるように頑張っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

